

No	施策名	事務事業の目的	R2決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和3年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和4年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名				
	事務事業名		R3決算額(円)	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価			
			内 直接事業費	3 妥当性評価	4 有効性評価			
			内 人件費	5 効率性評価				
1	学校教育の充実	教育委員会及び教育委員会事務局の円滑な運営を図る。教育委員会は、「学校その他の教育機関を管理し、学校の組織編制、教育課程、教科書その他の教材の取扱及び教育職員の身分取扱に関する事務を行い、並びに社会教育その他教育、学術及び文化に関する事務を行う」ために設置された行政委員会である。	7,779,644	事務事業評価		・教育委員会定例会や臨時会を開催し教育行政全般の振興を図っている。 ・開かれた教育行政を推進するため、会議内容等をホームページに掲載し教育行政の情報公開に努めている。	・田原市総合教育大綱・教育振興計画の改訂を行い教育分野に係る各種計画の整理・統合を行った。 ・会議録などの内容を速やかにホームページに掲載した。	田原市総合教育大綱・教育振興計画に基づく各施策の着実な進行管理を図る。教育行政に対する市民や保護者の期待に応えるため、教育に関する現状と課題の把握に努めるとともに、市民の理解が深まるように情報発信の工夫に努める。
	50101010		2,761,735	1 教育部 教育総務課	1 高い			
			5,017,909	2 大羽 浩和	2 高い			
	教育委員会運営事務		8,354,375	3 高い	3 高い			
			2,987,809	4 普通	4 普通			
			5,366,566	5 普通	5 普通		改善の効果	普通
2	学校教育の充実	教育基本法の趣旨に基づき、教育水準の維持向上及び地域の実情に応じた教育の振興のため、一人一人の児童生徒に応じた教育の充実を図るとともに、地域の魅力を生かした学校教育の充実を図る。	63,474,676	事務事業評価		学校プールの集約化を図るため、実証調査を行うとともに、授業カリキュラムや新たなプール整備について、早急に検討する必要がある。児童生徒への災害給付、豊橋市立特別支援学校への支援等、教育における平等性、安全性を確実に担保する必要がある。	民間プールを活用した水泳事業の実証調査を10小中学校で行い、水泳授業の向上、施設の安全性、天候にも左右されない安定性などが確認された。	学習環境、学校環境等の一層の充実を図る。学校プールの集約化については、令和7年度から事業を開始できるように令和4年度から全水泳授業を民間プールで実施するモデル型の実証調査等を具体的に進めるとともに、市内西部地域へのプール施設の整備について早急に着手できるよう位置選定を進める。
	50101030		63,121,552	1 教育部 教育総務課	1 高い			
			353,124	2 大羽 浩和	2 高い			
	義務教育振興事業		38,312,030	3 高い	3 高い			
			36,161,898	4 普通	4 普通			
			2,150,132	5 普通	5 普通		改善の効果	高い
3	学校教育の充実	児童生徒の各種大会への参加を支援することにより、体育的活動や活動を通じた交流による教育的効果の向上を図るとともに、選手派遣に伴う保護者負担の軽減を図る。	14,248,354	事務事業評価		児童生徒が高度な体育・文化活動に積極的に参加できるように部活動や大会参加費等を支援している。一方で、活動が全国に広がる中で、保護者等への負担も増加傾向にある。	・部活動奨励交付金により小中学校の部活動を支援した。 ・ジュニアオリンピック等への出場に際し全国大会等出場選手奨励交付金により参加生徒への支援を行った。	活発かつ高度な体育・文化活動が図られるように、学校・児童生徒への必要な支援を行う。令和5年度以降の休日の部活動の段階的な地域移行に伴い、制度の再検討を行う必要がある。
	50101040		14,012,269	1 教育部 教育総務課	1 高い			
			236,085	2 大羽 浩和	2 高い			
	部活動奨励事業		15,490,723	3 高い	3 高い			
			15,159,800	4 普通	4 普通			
			330,923	5 普通	5 普通		改善の効果	普通
4	学校教育の充実	小学校(18校)の施設設備の適切な維持管理を計画的に行うことにより、建物の長寿命化を図り、良好な教育環境を保持するとともに、児童の安全・安心を確保する。	413,905,275	事務事業評価		学校施設の長寿命化計画を策定し、建設から40年以上経過し老朽化している施設の長寿命化を図っている。また、学校統合に伴う児童生徒の安全な通学を確保するためにスクールバスを運行しているが、経費負担が大きいため手法を含めて検討する必要がある。また、コロナ対策については、継続的に進める必要がある。	学校未来創造計画に基づき福江小学校屋内運動場の長寿命化を図り、改修工事を実施した。スクールバス等については、プール施設のあり方検討と合わせ検討を進めた。コロナ対策の補助金を受け、各学校に必要な感染症対策物品を購入した。	学校未来創造計画(長寿命化計画)に基づき計画的に施設の長寿命化改修を実施し適切な維持管理に努める。スクールバスの運行については学校プールの集約化と合わせて合理的な方法について引き続き検討を進める。コロナ対策については、社会情勢を注視しながら継続的に進める。
	50101050		350,146,037	1 教育部 教育総務課	1 高い			
			63,759,238	2 大羽 浩和	2 高い			
	小学校管理運営事業(50101050,50101090～50101280)		569,132,484	3 高い	3 高い			
			505,128,959	4 高い	4 高い			
			64,003,525	5 普通	5 普通		改善の効果	高い
5	学校教育の充実	児童及び教職員用のコンピュータ環境を整備し、コンピュータを活用することにより、児童一人一人の学習に対する興味関心を高め、学習指導の個別化を図りながら資料活用能力を育成するとともに、教職員等の管理運営の情報化を推進する。	290,243,908	事務事業評価		パソコン等の計画的な導入・更新を図るとともに、学校情報システムサポートデスクを開設し教職員の情報技術向上に努めている。	・導入・更新計画に基づき適切にリース契約等を実施した。 ・サポートデスクでは、直接支援・遠隔支援等により教職員の問題解決に寄与した。	文部科学省のGIGAスクール構想を踏まえ、実際の活用場面で支障がないように、ネットワーク環境の充実や技術的な支援を行う。
	50101060		285,770,948	1 教育部 教育総務課	1 高い			
			4,472,960	2 大羽 浩和	2 高い			
	小学校情報教育整備事業(50101060,50101300)		75,604,651	3 高い	3 高い			
			73,885,536	4 高い	4 高い			
			1,719,115	5 普通	5 普通		改善の効果	高い
6	学校教育の充実	経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費・給食費等、学校にかかる費用の一部を援助する。	28,620,839	事務事業評価		支給対象者に対し学用品費、修学旅行費、学校給食費等への一定の支援を行っている。社会情勢の変化に応じた適切な給付品目、給付方法等について検討する必要がある。	近隣市を参考に、社会情勢に応じた給付を適正に行った。	社会情勢の変化に的確に対応し、児童生徒・保護者にとって適切な給付額、給付方法、給付品目等について検討する。
	50101070		26,739,938	1 教育部 教育総務課	1 極めて高い			
			1,880,901	2 大羽 浩和	2 極めて高い			
	小学校教育扶助事業(50101070,50101310)		29,221,349	3 極めて高い	3 極めて高い			
			26,814,531	4 高い	4 高い			
			2,406,818	5 普通	5 普通		改善の効果	普通
7	学校教育の充実	中学校(5校)の施設設備の適切な維持管理を計画的に行うことにより、建物の長寿命化を図り、良好な教育環境を保持するとともに、生徒の安全・安心を確保する。	424,423,728	事務事業評価		学校施設の長寿命化計画を策定し、建設から40年以上経過し老朽化している施設の長寿命化を図っている。また、学校統合に伴う児童生徒の安全な通学を確保するためにスクールバスを運行しているが、経費負担が大きいため手法を含めて検討する必要がある。また、コロナ対策については、継続的に進める必要がある。	東部中学校玄関屋根防水改修工事学校屋内運動場改修及び赤羽根中学校駐輪場塗装改修工事を実施した。スクールバス等については、プール施設のあり方検討と合わせ検討を進めた。コロナ対策の補助金を受け、各学校に必要な感染症対策物品を購入した。	学校未来創造計画(長寿命化計画)に基づき計画的に施設の長寿命化改修を実施し適切な維持管理に努める。スクールバスの運行については学校プールの集約化と合わせて合理的な方法について引き続き検討を進める。コロナ対策については、社会情勢を注視しながら継続的に進める。
	50101290		395,889,741	1 教育部 教育総務課	1 高い			
			28,533,987	2 大羽 浩和	2 高い			
	中学校管理運営事業(50101290,50101330～50101390)		181,553,632	3 高い	3 高い			
			154,960,206	4 高い	4 高い			
			26,593,426	5 普通	5 普通		改善の効果	高い

No	施策名	事務事業の目的	R2決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	令和3年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和4年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名							
	事務事業名		R3決算額(円)	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価				
8	学校教育の充実	一人一人の児童生徒に応じた教育を充実させるために、必要な人材を配置する。児童生徒の学力向上と生きる力の育成を図るため、多様な教育活動を推進する。	113,713,136	事務事業評価					学びのみかた非常勤講師や学校司書、部活動指導員などの任用や、児童生徒が情報ネットワーク環境を活用することで、きめ細かく質の高い教育を行った。	学びのみかた非常勤講師等による学習支援やタブレットの活用により、多様な学習の機会を確保した。	児童生徒一人一人の理解に応じた学習を保障するため、必要な人員の配置により多様な教育活動を実践する。
	50102010		13,969,413	1 教育部 学校教育課	2 近藤 智彦	3 高い	4 高い	5 普通			
	学校教育推進事業		99,743,723	2 近藤 智彦	3 高い	4 高い	5 普通				
			120,668,089	3 高い	4 高い	5 普通					
			26,722,153	4 高い	5 普通						
93,945,936		5 普通	5 普通								
9	学校教育の充実	児童生徒が英語に慣れ、国際理解を深めるために、外国青年語学講師(ALT)を小中学校に派遣する。	29,005,805	事務事業評価					市内全小中学校へのALTの派遣により、外国の生活習慣などを知る事で国際理解を深めた。	ALTを派遣することで、児童生徒が英語に親しむことができた。	英語に慣れるだけでなく、発音の正確性についても求めていく必要がある。
	50102020		15,468,259	1 教育部 学校教育課	2 近藤 智彦	3 高い	4 普通	5 普通			
	国際理解教育推進事業		13,537,546	2 近藤 智彦	3 高い	4 普通	5 普通				
			15,308,760	3 高い	4 普通	5 普通					
			7,898,934	4 普通	5 普通						
7,409,826		5 普通	5 普通								
10	学校教育の充実	アメリカ・ジョージタウン市、ギブソン郡及びプリンストン市等への中学生の派遣交流を通して、生徒の国際理解を促す。	1,110,682	事務事業評価					新型コロナウイルス感染防止のため、ICTを活用しての情報交換を行った。	新型コロナウイルス感染防止が必須の中、継続して情報交換を行った。	新型コロナウイルス感染症の状況を見極めつつ、中学生の国際理解につながる手法を検討する。
	50102030		0	1 教育部 学校教育課	2 近藤 智彦	3 普通	4 普通	5 普通			
	中学生海外交流事業		1,110,682	2 近藤 智彦	3 普通	4 普通	5 普通				
			648,153	3 普通	4 普通	5 普通					
			0	4 普通	5 普通						
648,153		5 普通	5 普通								
11	学校教育の充実	不登校児童・生徒、悩みを抱えた児童・生徒・保護者に対し、学校・家庭等との連携を図りながら、きめ細かな相談や指導及び助言を行う。校内における生活支援や個別指導など児童生徒の教育活動を支援する。	19,358,948	事務事業評価					教育相談員、適応指導教室運営員、教育支援コーディネーター等を配置し、学校、家庭等と連携を図りながら、きめ細やかな相談や指導及び助言等を行った。	児童生徒及び保護者に対して、相談・指導及び助言等を行った。	教育相談やカウンセリング、学校への巡回活動等により、支援の必要な児童生徒をサポートする。
	50102040		391,682	1 教育部 学校教育課	2 近藤 智彦	3 高い	4 普通	5 普通			
	教育サポートセンター事業		18,967,266	2 近藤 智彦	3 高い	4 普通	5 普通				
			20,231,611	3 高い	4 普通	5 普通					
			273,134	4 普通	5 普通						
19,958,477		5 普通	5 普通								
12	学校教育の充実	教職員の資質及び指導力の向上を図るため、各学校内で現職研修を充実させる。研究指定校や教育課題研究校による教育活動の研究推進を支援する。	11,917,058	事務事業評価					指導力の向上のため、各校において現職研修を行うとともに、研究指定校において研究活動を実施した。	各学校において現職研修を行うとともに、研究指定校による研究発表を通じて教職員の資質と指導力の向上を図った。	現職研修や研究発表等を通じて、教職員の資質及び指導力の向上を図る。
	50102050		2,666,646	1 教育部 学校教育課	2 近藤 智彦	3 高い	4 高い	5 普通			
	教員研修事業		9,250,412	2 近藤 智彦	3 高い	4 高い	5 普通				
			14,191,588	3 高い	4 高い	5 普通					
			2,368,190	4 高い	5 普通						
11,823,398		5 普通	5 普通								
13	学校教育の充実	学校保健安全法に基づき、小学校の児童及び小学校職員の健康診断を実施し、疾病の早期発見や予防のために適正な健康管理を図る。	23,915,821	事務事業評価					小学校の児童及び教職員の健康を管理し、疾病の早期発見、予防に適切に対応している。	悉皆調査を行うことで、疾病の早期発見、予防を行った。	悉皆検査の実施により、疾病の早期発見、予防に努める。
	50102060		21,785,178	1 教育部 学校教育課	2 近藤 智彦	3 極めて高い	4 普通	5 普通			
	児童・職員健康管理事業		2,130,643	2 近藤 智彦	3 極めて高い	4 普通	5 普通				
			24,130,787	3 極めて高い	4 普通	5 普通					
			21,959,649	4 普通	5 普通						
2,171,138		5 普通	5 普通								
14	学校教育の充実	指導の効果を高めるため、ことばのきまり等の補助教材や教師用指導書、教材資料等を購入する。タブレットの導入等により、学校のICT教育環境を整備する。	41,668,748	事務事業評価					・学習指導の効果を高めるため、補助教材を導入した。 ・児童一人一台のタブレットを有効活用できるように維持管理を行った。	・補助教材を活用し、児童への効果的な学習指導を実施した。 ・児童一人一台のタブレットを活用した学習活動を行った。	補助教材を効果的に活用し、児童の学習理解を深める。児童一人一台のタブレットを活用した学習活動に取り組む。
	50102070		38,220,222	1 教育部 学校教育課	2 近藤 智彦	3 高い	4 普通	5 普通			
	小学校教材購入事業		3,448,526	2 近藤 智彦	3 高い	4 普通	5 普通				
			36,676,696	3 高い	4 普通	5 普通					
			35,461,967	4 普通	5 普通						
1,214,729		5 普通	5 普通								

No	施策名	事務事業の目的	R2決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	令和3年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和4年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価			
	事務事業名		R3決算額(円)	事務事業評価							
			内 直接事業費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価			
			内 人件費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価			
15	学校教育の充実	学校保健安全法に基づき、中学校の生徒及び中学校職員の健康診断を実施し、疾病の早期発見や予防のために適正な健康管理を図る。	15,835,932	事務事業評価					中学校の生徒及び職員の健康を管理し、疾病の早期発見、予防に適切に対応している。	悉皆調査を行うことで、疾病の早期発見、予防を行った。	悉皆検査の実施により、疾病の早期発見、予防に努める。
	50102080		13,830,083	1 教育部 学校教育課							
	生徒・職員健康管理事業		2,005,849	2 近藤 智彦							
			14,673,059	3 極めて高い							
			12,893,707	4 普通							
			1,779,352	5 普通					改善の効果	普通	
16	学校教育の充実	学校・家庭・地域が信頼関係を深め、協力して児童生徒の教育に関わる体制を構築する。	39,738,141	事務事業評価					地域住民との連携によって学習指導員やスクールサポーター等を学校に配置し、児童生徒への教育支援を行った。	学習指導員やスクールサポーターなど地域人材の協力を得て、児童生徒の学習面での支援を行った。	地域、家庭、学校が連携して児童生徒の教育に関わることで、地域の将来を担う人材育成に取り組む。
	50102090		3,263,762	1 教育部 学校教育課							
	共育推進事業		36,474,379	2 近藤 智彦							
			45,598,226	3 高い							
			3,358,381	4 普通							
			42,239,845	5 普通					改善の効果	普通	
17	学校教育の充実	指導の効果を高めるため、図説新中学校体育実技、ことばのきまり等の補助教材や、教師用指導書、教材資料等を購入する。タブレットの導入等により、学校のICT教育環境を整備する。	8,296,651	事務事業評価					・学習指導の効果を高めるため、補助教材を導入した。 ・生徒一人一台のタブレットを有効活用できるよう維持管理を行った。	・補助教材を活用し、生徒への効果的な学習指導を実施した。 ・生徒一人一台のタブレットを活用し、学習活動に取り組んだ。	補助教材を効果的に活用し、生徒の学習理解を深める。生徒一人一台のタブレットを活用した学習活動に取り組む。
	50102490		4,692,588	1 教育部 学校教育課							
	中学校教材購入事業		3,604,063	2 近藤 智彦							
			25,400,052	3 高い							
			24,185,323	4 普通							
			1,214,729	5 普通					改善の効果	普通	
18	学校教育の充実	伊良湖岬中学校跡地等に新たな伊良湖岬小学校の校舎を整備し、教育環境の向上を図る。	1,094,987,611	事務事業評価					小学校校舎や学校敷地全体の整備に取り組む、令和3年9月に開校した。	・前年度からの継続事業として伊良湖岬小学校外構工事を実施した。 ・令和3年9月に竣工式を実施した。	令和3年度で事業は終了。
	50103030		1,087,818,883	1 教育部 教育総務課							
	伊良湖岬小学校整備事業		7,168,728	2 大羽 浩和							
			113,199,164	3 高い							
			104,735,630	4 普通							
			8,463,534	5 普通					改善の効果	高い	
19	学校教育の充実	給食センターの維持管理・運営を行い、給食を実施することにより、園児・児童・生徒の食事についての正しい理解と望ましい食習慣を養い、合理的な栄養摂取による健康増進を図る。	749,760,376	事務事業評価					・安心・安全でおいしい給食を提供するため、PF事業者と連携し学校給食を提供している。 ・残食率の低減に努めるとともに、地元食材の使用率向上を図る必要がある。	献立委員会では献立内容や提供量について、物資選定委員会では使用食材について検討した。その結果、残食率は2.34%と県平均約5%よりも低い水準であった。	・安心・安全でおいしい給食を提供していく。 ・引き続き残食率の低減または維持に努める。 ・地産地消の献立を提供する機会を増やすとともに、地元食材の納入体制を支援する。
	50104020		720,573,442	1 教育部 教育総務課							
	給食センター運営事業(50104020,50104170)		29,186,934	2 大羽 浩和							
			757,957,337	3 高い							
			736,907,859	4 高い							
			21,049,478	5 普通					改善の効果	高い	
20	学校教育の充実	市内の高校生が、安心して高校生活を送ることができるように通学や就学について必要な支援を行う。	17,580,508	事務事業評価					高等学校等バス通学費助成制度により、通学定期購入者に対し3割の通学支援を実施している。 奨学金利用者が年々減少傾向にあるため、しっかり啓発する必要がある。 私立高等学校授業料補助金については、R2年度をもって廃止した。	高等学校等バス通学費助成制度について、市内在住の多くの高等学校通学者が利用した。奨学金制度については、校長会などでPRしたが、利用者の増加につながらなかった。	高等学校等バス通学費助成制度については、子育て支援を含めて引き続き継続実施する。奨学金制度については、制度自体の見直しを検討する。
	50105010		15,820,000	1 教育部 教育総務課							
	高等学校生徒支援事業		1,760,508	2 大羽 浩和							
			14,109,604	3 高い							
			12,864,000	4 普通							
			1,245,604	5 普通					改善の効果	高い	
21	生涯学習の充実	社会教育審議会を開催し、社会教育事業について提言や助言を受け方針や計画に反映させる。人権擁護を推進するため田原人権ファンクション委員会を支援する。	8,589,862	事務事業評価					社会教育審議会 2回開催 生涯学習情報誌 年2回発行 ・社会教育審議会を開催し、社会教育事業について助言や提案を受ける。 ・社会教育の振興を図るため社会教育団体連絡協議会へ活動事業補助の実施。 ・人権ファンクション委員会 講演会開催した。	・生涯学習情報誌は、市民館や公共施設に配布し、ホームページで情報の提供を行った。	・社会教育審議会では生涯学習振興計画の進捗状況を報告し、計画に沿った社会教育の推進を図る。
	50201010		2,553,114	1 教育部 生涯学習課							
	社会教育推進事業		6,036,748	2 藤井 透							
			6,818,434	3 高い							
			2,619,621	4 高い							
			4,198,813	5 高い					改善の効果	普通	

No	施策名	事務事業の目的	R2決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	令和3年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和4年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名	内 人件費	2 評価責任者氏名	R3決算額(円)	3 妥当性評価			
22	生涯学習の充実	市民の多種多様な学習要求に応えるため、講座等を開催し、市民の自主的な活動を促し、生涯を通して主体的に学び、心豊で生き生きと自立した人生を築くきっかけづくりを行う。また、仲間づくりを推進する。	10,962,870	事務事業評価					・児童生徒文化体験教室、しおさい大学、市民カレッジなどを開催した。 ・市民カレッジ、児童生徒文化体験教室で申込者が少なく不開催となる講座がある。	・新型コロナウイルス感染防止対策を講じた講座を運営するため、講師と会場、内容等を協議し、各種講座を開催した。 ・新型コロナウイルスの影響で延期や中止になった講座があった。	・多様な文化体験ができる環境があることを様々な広報手段を用い、市民への周知を図る。
	50201020		798,933	1 教育部 生涯学習課							
	生涯学習講座等開催事業		10,163,937	2 藤井 透							
			9,768,867	3 高い							
			688,219	4 普通							
9,080,648	5 普通										
改善の効果		普通									
23	生涯学習の充実	生涯学習及び地域コミュニティ活動の拠点として、市民が安心・安全で楽しく利用できるように、市民館の修繕・工事・備品購入等により施設整備を図る。	120,865,039	事務事業評価					・地域で市民館の利用状況に差がある。 ・建築後長い年数が経過した市民館が多く、工事、修繕が必要な施設・設備が増えている。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を講じた運営が必要である。	・地域における生涯学習・コミュニティの拠点となるように支援を行った。 ・工事修繕を行い施設・設備整備に努めた。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を講じて継続的に開館した。	・社会教育施設等長寿命化計画を基に、今後も地域の人・文化の交流、コミュニティ活性化の拠点として利用できるよう、計画的に施設改修を実施する。 ・主事研修など人的支援を着実に実施し、市民館活動の活性化を図っていく。 ・引き続き新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上での取り組みの実施。
	50202010		68,052,254	1 教育部 生涯学習課							
	市民館運営事業		52,812,785	2 藤井 透							
			141,042,904	3 高い							
			75,576,157	4 高い							
65,466,747	5 普通										
改善の効果		普通									
24	生涯学習の充実	江比間野外活動センターの利便性を図り、より多くの利用者に良質のサービスを提供できるよう施設の維持管理及び、運営を行う。(負担割合田原市50%、豊橋市50%)	22,134,237	事務事業評価					・利用者数は3,467人であり、新型コロナウイルス感染防止対策のため施設の利用制限や宿泊の停止により利用者数は減少しており、長期的にも減少傾向にある。 ・市内唯一の公共宿泊研修施設として老朽化への対応を図る必要がある。	・新型コロナウイルス感染防止のため、開館時間の変更、定員の制限等を行い開館を継続した。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を講じた内容に変更して、わくわくキャンプ等の自然体験教室を開催した。	・経年劣化による老朽化が進んでいるため適正な維持管理に努める。 ・引き続き新型コロナウイルス感染防止対策を講じた取り組みの実施。 ・今後の施設のあり方について、豊橋市と協議していく。
	50202040		7,528,679	1 教育部 生涯学習課							
	江比間野外活動センター運営事業		14,605,558	2 藤井 透							
			22,063,003	3 高い							
			8,015,007	4 高い							
14,047,996	5 普通										
改善の効果		普通									
25	生涯学習の充実	教育センター、子ども・若者総合相談窓口、文化財センター等の機能を集約したふるさと教育センターを管理運営し、ふるさと教育の充実を図る。	12,359,052	事務事業評価					・ふるさと教育関連資料の収集、整理を進めた。 ・教員や保育士に研修や集会の場を提供し、利用が増加した。 ・施設は老朽化しており、設備の不足もあるため、利用状況を踏まえ、修繕工事や設備の補充が必要である。	・文化財資料の一部展示を行い、ふるさと教育の振興を図った。	・ふるさと教育推進のため、教育委員会内、学校や地域との連携体制を構築する。 ・適正な維持管理のため計画的な整備を実施する。
	50202060		5,063,582	1 教育部 生涯学習課							
	ふるさと教育センター運営事業		7,295,470	2 藤井 透							
			16,202,709	3 高い							
			5,323,636	4 高い							
10,879,073	5 普通										
改善の効果		普通									
26	生涯学習の充実	市民の生涯にわたる学習活動を、読書支援及び課題解決支援の観点から積極的に援助し、かつ、交流とコミュニティ活動の推進に寄与するため図書館の管理運営を行う。	181,017,707	事務事業評価					誰一人取り残されないデジタル社会の実現のために、オンラインで利用できるサービスの充実とともに障害者や高齢者、生活困窮者等のデジタルデバイドの解消が課題である。地域課題の解決を支援するための図書館機能の更なる充実が求められる。	・助成事業として新聞のデジタルアーカイブ化に新規に組み込み、進めることができた。 ・年度毎に事業計画と事業評価を実施し、PDCAサイクルによる業務改善を行う体制を整えた。	デジタル田園都市国家構想基本方針で図書館に求められる、地域のリアルな交流とデジタルの相乗効果によるコミュニティ活動の活性化に取り組む。多様な主体と連携、協働しながら、ふるさと教育を推進し、ひとつづり、地域づくりにつながる取り組みを進める。
	50203010		66,965,801	1 教育部 図書館							
	図書館運営事業		114,051,906	2 是住 久美子							
			145,173,254	3 高い							
			39,626,188	4 高い							
105,547,066	5 普通										
改善の効果		高い									
27	生涯学習の充実	市民の資料や情報に対する要求に応え、中央図書館・赤羽根図書館・瀧美図書館及び移動図書館いずみ号・やしの実号の資料の収集を行う。	47,751,250	事務事業評価					・貸出密度(人口1人当たりの貸出点数)は10.99点とコロナ禍以前の数値に近づく程度まで回復した。 ・小学校を巡回する移動図書館の貸出が多く、小学生と中学生の不読率(1年間に1冊も本を読まない児童生徒の割合)が前年度に比べ減少した。	収集方針、選書基準に基づき効率的・効果的な資料収集を行う。資料展示やブックリスト等の活用により利用促進につなげる。ふるさと教育を進めるための地域資料の収集や編集、発信を強化する。	
	50203020		27,089,939	1 教育部 図書館							
	図書館資料収集事業		20,661,311	2 是住 久美子							
			39,495,713	3 高い							
			22,177,532	4 高い							
17,318,181	5 普通										
改善の効果		普通									
28	スポーツの振興	指導者や激励会等、スポーツを行う環境の充実を図るとともに、市民のスポーツ意識を向上させる事業を行い、市内のスポーツ振興を図る。	26,294,207	事務事業評価					・スポーツ推進委員を講師とした各地区での健康講座・出前講座の開催。 ・全国大会等に出場する選手への激励金の支給。 ・市民のスポーツ意識の向上のため、スポーツ推進委員とスポーツ普及員の連携した普及活動が必要である。	・スポーツ推進委員が講師となってスポーツ普及員に対して研修を行い、連携しやすい環境を整えた。 ・スポーツ推進委員の知識や技術の向上を図り、ニュースポーツの普及に取り組んだ。	スポーツ推進計画の進捗状況を把握し、効率的に計画の推進を図る。 スポーツだけでなく、健康増進や観光分野との連携により、市民のスポーツ意識の向上を図る。
	50301010		15,431,301	1 教育部 スポーツ課							
	スポーツ振興事業		10,862,906	2 鈴木 雅也							
			21,187,739	3 高い							
			8,967,090	4 高い							
12,220,649	5 普通										
改善の効果		普通									

No	施策名	事務事業の目的	R2決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和3年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和4年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名				
	事務事業名		R3決算額(円)	事務事業評価				
			内 直接事業費	2 評価責任者氏名				
			内 人件費	3 妥当性評価	4 有効性評価			
			内 人件費	5 効率性評価				
29	スポーツの振興	各種スポーツ団体の活動を支援し、スポーツ教室等を通じてスポーツの喜びや楽しさを体験するとともに、技術の向上や仲間との友情及び健康づくりの推進を図る。	9,702,033	事務事業評価		・スポーツ協会、スポーツ少年団への支援を行い、スポーツ教室や大会などを開催。 ・スポーツ協会、スポーツ少年団ともに自主的な活動をする中で、会員数や団員数を確保するため、活動の充実を図ることが課題である。	・会員数や団員数の確保のため、各団体の活動を広報で紹介した。 ・スポーツ教室や大会開催など、団体の活動費を支援した。 ※愛知県市町村対抗駅伝競走大会は新型コロナウイルス感染拡大のため中止。	会員数や団員数の確保のため、各団体の活動の紹介や、事業内容の充実と活動を支える指導者の育成を図る。
	50301040		5,409,472	1 教育部 スポーツ課				
	スポーツ団体支援事業		4,292,561	2 鈴木 雅也				
	9,956,509		3 高い					
	5,736,995		4 普通					
4,219,514	5 普通							
							改善の効果	普通
30	スポーツの振興	市内の全小中学校の屋内運動場、武道場、屋外運動場等を学校教育に支障のない範囲で、地域の定期的なスポーツ活動等の場所として市民に開放する。	7,090,299	事務事業評価		・身近な学校施設をスポーツの場として利用することで、地域のスポーツ振興に寄与している。 ・学校の統廃合による施設の減少を受け、施設の利用調整や公平な施設利用が課題である。	・利用者の利便性向上のため、破損器具の修繕を行った。 ・鍵の貸し出しを随時貸し出しの他に長期貸し出し(最長6カ月間)も可能とした。 ・コロナ禍で夜間の利用に制限がかかる中、少しでも運動時間を確保できるように柔軟な利用申請ができるように対応した。	学校施設の公正な利用の推進に努め、地域のスポーツ推進を図る。 身近にある学校施設を活用し、心身ともに健康な状態を作る。 利用者の利便性の向上のため、鍵の受け渡しや申請の簡素化・電子化を進める。
	50302010		3,480,340	1 教育部 スポーツ課				
	学校施設開放事業		3,609,959	2 鈴木 雅也				
	5,536,113		3 高い					
	3,116,248		4 高い					
2,419,865	5 高い							
							改善の効果	高い
31	スポーツの振興	市民の誰もが生涯にわたり身近な環境でスポーツを楽しむ機会を提供し、市民の体力増進及び健康向上に寄与できるような各種大会を実施する。	4,214,443	事務事業評価		・中学生スポーツ教室の開催。 ・ウォーキングやロゲイニング大会の開催。 ・ニュースポーツ教室の開催。 ・普段スポーツをする機会のない方、障がいのある方など誰でも参加できるようなイベントを開催し、参加者を増加させることが課題である。	ウォーキングを開催し、電子申込みもできる環境を整備した。コロナ禍の中でも定員に近い参加があった。 ※中学生スポーツ教室(野球、バレーボール)、小学生野球教室、ロゲイニング大会、スポーツギネス大会、子ども向け運動教室は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止。	子どもから大人まで、誰でも気軽に参加できるイベントを各地区で開催できるよう支援する。 各イベントの参加申込み方法の電子化を進める。 イベントを通して田原の魅力を再発見し、ふるさと教育につなげる。
	50302020		110,072	1 教育部 スポーツ課				
	スポーツ大会開催事業		4,104,371	2 鈴木 雅也				
	5,254,550		3 高い					
	424,852		4 高い					
4,829,698	5 普通							
							改善の効果	高い
32	スポーツの振興	各種スポーツ団体が開催する大会を支援し、田原市の魅力を国内外に発信する。また、参加選手や応援者等の交流により地域の活性化を図る。	22,654,000	事務事業評価		・サーフィン全国大会の開催支援。 ・トライアスロン伊良湖大会の開催支援。 ・オフロードトライアスロン大会の開催支援。 ・渥美半島駅伝競走大会の開催支援。 ・実業団駅伝競走大会の開催支援。 ・各大会の開催による地域の活性化、ボランティアの確保が課題である。	・各大会でのボランティアは、地元をはじめ多くの方の協力を得ることができた。 ・コロナ禍でも開催できた各大会の開催により、地域の活性化につながっている。 ※サーフィン全国大会、トライアスロン伊良湖大会、渥美半島駅伝競走大会は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止。	ボランティアの申込み方法の電子化を進め、申し込みしやすい環境を整備する。 トライアスロン伊良湖大会やサーフィン大会をはじめ本市の魅力を発信できるスポーツ大会を支援し、また、第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)の開催に向けた支援を行い、交流人口の増加及び地域の活性化につなげる。
	50302040		11,994,960	1 教育部 スポーツ課				
	スポーツ大会支援事業		10,659,040	2 鈴木 雅也				
	15,125,362		3 高い					
	4,071,585		4 高い					
11,053,777	5 普通							
							改善の効果	普通
33	スポーツの振興	市民にスポーツ活動の場を提供し、安全安心に利用できる施設を目指し、施設の安定した維持管理を行う。	6,770,407	事務事業評価		・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を実施した。	・経年劣化や消耗による施設修繕を実施した。(消防設備修繕、ガラスシーリング取替修繕等) ・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施した。(トイレ洋式化改修工事)	・施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考え、計画的な修繕等を実施する。
	50303010		2,194,527	1 教育部 生涯学習課				
	総合体育館運営事業		4,575,880	2 藤井 透				
	7,632,256		3 高い					
	3,450,680		4 高い					
4,181,576	5 普通							
							改善の効果	普通
34	スポーツの振興	スポーツ施設(体育館・野球場・多目的広場・テニスコート・弓道場)の拠点として重要な役割を担っており、施設の安定した維持管理を行う。	31,537,414	事務事業評価		・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を実施した。	・経年劣化や消耗による施設修繕を実施した。(空調設備取替工事) ・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施した。	・施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考え、計画的な修繕等を実施する。
	50303020		16,721,390	1 教育部 生涯学習課				
	渥美運動公園運営事業		14,816,024	2 藤井 透				
	29,569,042		3 高い					
	15,576,429		4 普通					
13,992,613	5 普通							
							改善の効果	普通
35	スポーツの振興	市民にスポーツ活動の場を提供し、優れた施設でスポーツに親むるために、施設の安定した維持管理を行う。	12,312,708	事務事業評価		・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を実施した。	・経年劣化や消耗による施設修繕を実施した。 ・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施した。(テニスコート照明取替修繕、テニスコート人工芝管理用砂購入等)	・施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考え、計画的な修繕等を実施する。
	50303030		5,025,945	1 教育部 生涯学習課				
	中央公園スポーツ施設運営事業		7,286,763	2 藤井 透				
	10,277,603		3 高い					
	4,916,023		4 高い					
5,361,580	5 普通							
							改善の効果	普通

No	施策名	事務事業の目的	R2決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和3年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和4年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名				
	事務事業名		R3決算額(円)	事務事業評価				
			内 直接事業費	2 評価責任者氏名				
			内 人件費	3 妥当性評価				
			内 人件費	4 有効性評価				
			内 人件費	5 効率性評価				
36	スポーツの振興	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるように管理運営を行う。	<b>27,637,130</b>	事務事業評価		・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を実施した。	指定管理者(田原造園組合)により施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施した。 ・経年劣化や消耗による施設修繕等を実施した。(駐車場車止め、フェンス改修工事等、野球場用黒土混合土購入)	市民が安全・安心して利用できるスポーツ施設の整備を図り、安定した維持管理を実施する。 ・指定管理について委託内容を見直し、より管理者による管理が行いやすいよう協議していく。
	50303040		25,039,125	1 教育部 生涯学習課				
			2,598,005	2 藤井 透				
			<b>27,124,600</b>	3 高い				
			25,439,670	4 高い				
		1,684,930	5 普通			改善の効果	普通	
37	スポーツの振興	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるように管理運営を行う。	<b>13,094,692</b>	事務事業評価		・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を実施した。	指定管理者(田原区)により施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施した。 ・経年劣化や消耗による施設修繕等を実施した。(テニスコート復旧工事、水路修繕、野球場用黒土混合土購入)	市民が安全・安心して利用できるスポーツ施設の整備を図り、安定した維持管理を実施する。 ・指定管理について委託内容を見直し、より管理者による管理が行いやすいよう協議していく。
	50303050		10,496,687	1 教育部 生涯学習課				
			2,598,005	2 藤井 透				
			<b>11,861,029</b>	3 高い				
			10,595,687	4 高い				
		1,265,342	5 普通			改善の効果	普通	
38	スポーツの振興	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるように管理運営を行う。	<b>13,096,050</b>	事務事業評価		・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を実施した。	指定管理者(白谷区)により施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施した。 ・専門業者による精密機器の点検を実施した。(写真判定装置点検)	市民が安全・安心して利用できるスポーツ施設の整備を図り、安定した維持管理を実施する。 ・指定管理について委託内容を見直し、より管理者による管理が行いやすいよう協議していく。
	50303060		10,498,045	1 教育部 生涯学習課				
			2,598,005	2 藤井 透				
			<b>11,490,884</b>	3 高い				
			10,275,642	4 高い				
		1,215,242	5 普通			改善の効果	普通	
39	スポーツの振興	市民にスポーツ活動の場を提供し、安全安心に利用できる施設を目指し、施設の安定した維持管理を行う。	<b>11,626,940</b>	事務事業評価		・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の老朽化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を実施した。	・シルバー人材センターへ受付等を委託し、適切な管理運営を実施した。	施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考慮に入れ、計画的な修繕を実施する。 ・個別施設計画に基づいた今後の施設のあり方について、一定の方向性を決めていく。
	50303070		6,968,586	1 教育部 生涯学習課				
			4,658,354	2 藤井 透				
			<b>12,529,588</b>	3 高い				
			6,444,459	4 高い				
		6,085,129	5 普通			改善の効果	普通	
40	スポーツの振興	地域のスポーツ活動の場として重要な役割を担っており、広場の安定した維持管理を行う。	<b>3,886,680</b>	事務事業評価		・地域でのスポーツ活動の推進及び地域活動の場として、適切な管理及び運営を行っている。 ・利用者が安心して、快適に利用できるよう計画的な修繕等が必要である。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を実施した。	・地域自治会等への管理委託による適切な管理運営を実施した。 ・経年劣化や消耗による施設修繕等を実施した。(トイレつまり清掃、防球ネット修繕等)	地域の方が安全に利用できる運動広場として、安定した維持管理を実施する。
	50303080		2,629,241	1 教育部 生涯学習課				
			1,257,439	2 藤井 透				
			<b>4,220,703</b>	3 普通				
			2,655,079	4 普通				
		1,565,624	5 普通			改善の効果	普通	
41	青少年健全育成	家庭・学校・地域などが連携し、地域活動を通して青少年の健全育成を推進し、機運の醸成を図る。青少年問題協議会、子ども・若者支援地域協議会を開催し、青少年の非行防止及び若者の自立支援を行う。	<b>13,147,385</b>	事務事業評価		・青少年健全育成推進協議会 2回開催 ・青少年問題協議会と子ども・若者支援地域協議会を同日開催 2回開催 ・子ども・若者総合相談窓口の相談件数 延べ486件 相談は、15～19歳が半数を占めている。 ・市子ども会連絡協議会・単位子ども会活動事業補助の実施。	・青少年健全育成推進員は、小・中学校との情報交換を行い、連携の強化を図った。 ・子ども・若者の支援は、関係部署や関係機関、高等学校との連携を図った。	青少年健全育成関係機関の連携体制を構築する。 ・子ども・若者の支援ネットワークの構築を図り、支援の周知を図る。
	50401010		4,256,763	1 教育部 生涯学習課				
			8,890,622	2 藤井 透				
			<b>13,121,479</b>	3 高い				
			4,365,063	4 高い				
		8,756,416	5 普通			改善の効果	普通	
42	青少年健全育成	保護者等に対して家庭教育に関する学習機会を提供し、家庭教育の重要性についての共通理解と意識を深め、家庭・学校・地域が連携して青少年健全育成を推進することにより、家庭教育力の向上を図る。	<b>699,089</b>	事務事業評価		・保育園・認定こども園や小学校・中学校で実施した講演会等の助成を行う。 ・中学校の実施が少なく、全体の件数は例年横ばい状態が続いている。	・講演会等の実施を通して、家庭教育の理解を深めることができた。 ・新型コロナウイルスの影響により延期や中止になった事業があった。	小・中学校等への情報提供回数を増やし、学習機会の周知に努める。
	50401030		400,000	1 教育部 生涯学習課				
			299,089	2 藤井 透				
			<b>2,555,984</b>	3 高い				
			325,000	4 高い				
		2,230,984	5 普通			改善の効果	普通	

No	施策名	事務事業の目的	R2決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和3年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和4年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名				
	事務事業名		R3決算額(円)	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価			
			内 直接事業費	4 有効性評価	5 効率性評価			
			内 人件費	1 事務事業評価				
43	青少年健全育成	大人になったことの責任を自覚し、豊かな人間性を持った大人として活躍してもらうことを期待し、激励するために記念式典を開催する。	5,409,380	1 教育部 生涯学習課	・成人式実行委員会が主体となり、式典内容を協議していくことが望ましいが、実行委員は市外に転出している学生が多く、実行委員会を複数回開催することが難しい。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を講じた開催が必要。	・新型コロナウイルス感染防止対策を講じた式典を運営するため内容等を検討し、田原と暹美の2会場で開催した。 ・市外に転出している実行委員が多かったため、実行委員会をWeb会議で開催した。	・より魅力ある式典にするため、早めに実行委員で内容の検討ができるよう、実行委員の選出方法や会議方法を検討する。	
	50401040		1,979,618	2 藤井 透				
	成人式運営事業		3,429,762	3 高い				
			1,929,902	4 普通				
			3,314,597	5 普通				
改善の効果		普通						
44	芸術文化の振興	市民の芸術文化活動を振興するため、発表の場の提供や事業委託により意識の高揚を図り、芸術文化団体や市民グループ等の育成を支援する。	6,250,184	1 教育部 生涯学習課	・文化ホール自主事業の開催、コンサート開催委託、文化教室開催委託、文化協会活動補助を実施。 ・文化協会会員数が減少傾向にあることや文化ホール自主事業の集客に苦慮している。	・新型コロナウイルス感染防止対策を講じた運用を検討したうえで、一般財団法人の助成事業により低コストで質の高い自主事業を開催できた。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により延期や中止になった事業があった。	・市民活動の自発的な企画・運営支援を継続的に行う。 ・事業者との連携事業を計画することで、経費削減に努め、文化ホール自主事業の充実を図る。	
	50501010		2,203,932	2 藤井 透				
	芸術文化振興事業		4,046,252	3 高い				
			3,670,228	4 普通				
			5,204,999	5 普通				
改善の効果		普通						
45	芸術文化の振興	生涯学習施設の拠点として重要な役割を担っており、施設の安定した維持管理を行う。	81,324,623	1 教育部 生涯学習課	・市民の芸術文化活動の活性化や意識の向上のため、活動場所となる施設の適切な管理運営が必要である。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるように計画的な整備が必要である。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を実施した。	・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施した。 ・専門業者による設備等の保守業務を実施した。(文化ホール設備、消防設備保守点検業務等) ・経年劣化や消耗による施設修繕を実施した。(空調設備改修工事等)	・施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考慮に入れ、計画的な修繕を実施する。	
	50503010		55,542,825	2 藤井 透				
	田原文化広場運営事業		25,781,798	3 高い				
			58,252,803	4 高い				
			32,402,927	5 普通				
改善の効果		普通						
46	芸術文化の振興	市民に文化活動の場を提供し、優れた舞台芸術に接するために、施設の安定した維持管理を行う。	15,428,532	1 教育部 生涯学習課	・市民の芸術文化活動の活性化や意識の向上のため、活動場所となる施設の適切な管理運営が必要である。 ・施設の老朽化への対応として、利用者が安全に使用できるように、日頃の点検と修繕を継続する必要がある。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を実施した。	・シルバー人材センターへ受付等を委託し、適切な管理運営を実施した。 ・専門業者による設備等の保守点検業務を実施した。(文化ホール設備、消防設備保守点検業務等) ・経年劣化や消耗による施設修繕を実施した。(消防施設用給水管修繕、自動ドア修繕等)	・施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考慮に入れ、計画的な修繕を実施する。 ・個別施設計画に基づいた今後の施設のあり方について、一定の方向性を決めていく。	
	50503020		11,507,074	2 藤井 透				
	赤羽根文化会館運営事業		3,921,458	3 高い				
			7,532,358	4 高い				
			3,064,345	5 普通				
改善の効果		普通						
47	芸術文化の振興	生涯学習の拠点施設として暹美文化会館(文化ホール・農村環境改善センター)の適正な管理運営を行う。	50,089,333	1 暹美支所 地域課	施設及び設備の老朽化が著しく、機器の故障が発生している。経年劣化が原因で起こる故障に対しての修繕が、部品交換で賄えない機器もあるので、整備計画を生生涯学習課と調整し、実施していく必要がある。	施設及び設備の修繕工事を行うとともに、保守点検等の維持管理を行うことで、利用者が安全に安心して利用できた。	施設及び設備等の老朽化を踏まえ、生涯学習課と調整をし、施設を稼働させるために必要な設備の順位付けをして、整備計画を整える。併せて今後の利用状況を予測し、利用者が安全に利用できるよう、施設及び設備の維持管理を適切に行う。	
	50503030		33,182,907	2 小久保 義則				
	暹美文化会館運営事業		16,906,426	3 高い				
			50,516,515	4 普通				
			33,804,033	5 普通				
改善の効果		普通						
48	芸術文化の振興	茶華道、俳句、静坐愛好者等の利便性を図り、市民が安全に楽しく利用できるよう適正な管理を行う。	9,363,556	1 教育部 文化財課	・R3年度の年間利用者は5,883人であり、茶華道の拠点施設として、文化の継承、学習機会を広く市民等に提供することができた。 ・前年度よりも茶室等の利用者数が減少したが、立礼席の利用者は増加した。	施設の適正な維持管理を行うため、引き続き指定管理者による管理を実施した。	・指定管理者による施設管理を引き続き実施し、より効果的な施設の維持管理を図る。 ・近接する田原市博物館と連携した事業の展開を図る。 ・指定管理者と綿密な連絡・報告体制をとり、適正な管理運営を行う。	
	50503040		8,500,072	2 天野 敏規				
	池ノ原会館運営事業		863,484	3 普通				
			8,791,663	4 普通				
			7,943,465	5 普通				
改善の効果		普通						
49	文化財の継承	埋蔵文化財の保存・活用を図るため、出土資料の整理や台帳整備を行う。国、県と連携し貝塚群(伊川津貝塚等)の遺物整理、遺跡調査を実施する。公共工事等に伴う現地立会や現地調査を適宜実施する。	14,184,193	1 教育部 文化財課	・公共工事や開発行為等に伴う埋蔵文化財調査・調整等が増加し、対応が困難となってきた。 ・また、収蔵方法の検討や収蔵施設での資料の整理が課題となっている。	・国庫補助事業として貝塚群(伊川津貝塚、吉胡貝塚)の資料整理を実施した。 ・ふるさと教育センターの展示室で、埋蔵文化財資料を公開した。	・計画的な埋蔵文化財資料の保管・整理、遺跡調査を引き続き推進する。 ・また、成果について市民に還元できるようにふるさと教育センター展示室の展示等に活用するとともに、収蔵方法、調査体制についても検討を進める。	
	50601010		537,249	2 天野 敏規				
	埋蔵文化財調査事業		13,646,944	3 高い				
			359,736	4 普通				
			12,713,361	5 普通				
改善の効果		普通						

No	施策名	事務事業の目的	R2決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和3年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和4年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)		
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名						
	事務事業名		R3決算額(円)	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価					
			内 直接事業費	3 有効性評価	4 有効性評価					
			内 人件費	5 効率性評価	5 効率性評価					
50	文化財の継承	文化財保護審議会活動による文化財保護の推進と文化財の啓蒙・啓蒙を図る。歴史資源の保全と市民の文化向上に資するため、文化財の適正な保護・保存を図り、史跡等の文化財の維持・管理並びに環境整備・補修等を行う。また、講座等の普及活動により、ふるさと学習の推進を図る。	15,115,299	事務事業評価		・文化財保護を推進するため、必要に応じた文化財指定を進める。 ・指定文化財等を積極的に調査し適正な管理を図る。 ・地域文化を担う後継者の育成やふるさと学習の推進を図る。 ・明確な文化財保存事業費補助基準必要。	・古文書「畠村萬附留日記」を市指定文化財として指定した。 ・国庫補助事業として渥美古窯群の保存活用計画を策定した。 ・地域の歴史・文化を継承する目的で、出前講座や普及啓発資料等の活用等により、ふるさと学習の推進を図った。	・文化財保護の基軸となる文化財の指定を進めるため、指定文化財候補の調査を引き続き行う。 ・指定文化財とするための調査を進める。 ・広報やホームページ、SNS等を積極的に活用し、情報発信を継続的に行うことにより、文化財保護への市民の理解を深め、ふるさと教育を推進していく。		
	50601020		5,918,522	1 教育部 文化財課	1 高い				改善の効果	普通
	文化財保護事業		9,196,777	2 天野 敏規	2 高い					
			15,364,918	3 高い	3 高い					
			6,676,914	4 普通	4 普通					
	8,688,004	5 普通	5 普通							
51	文化財の継承	地域文化の振興を図るため、華山会館の適正な管理運営を行う。	26,024,177	事務事業評価		・中心市街地において唯一コンベンション機能を備えた施設であり、市民のニーズもあるため、施設の維持管理を適切に進めながら活用を図る必要がある。 ・施設の老朽化が顕著になりつつあるため、施設の改修が課題である。	・施設の適正な維持管理を行うため、引き続き指定管理者による管理を実施した。	・指定管理者による施設管理を引き続き実施し、より効果的な施設の維持管理を図る。 ・近接する田原市博物館と連携した事業の展開を図る。 ・指定管理者と綿密な連絡・報告体制をとり、適正な管理運営を行う。		
	50602030		24,101,992	1 教育部 文化財課	1 高い				改善の効果	普通
	華山会館運営事業		1,922,185	2 天野 敏規	2 高い					
			26,653,965	3 高い	3 高い					
			23,857,412	4 普通	4 普通					
	2,796,553	5 普通	5 普通							
52	文化財の継承	田原市博物館は重要文化財や重要美術品、田原藩関係資料等を収蔵しており、企画展、講座等の開催、平常展展示替、刊行物、民俗資料等の活用により、より多くの所蔵資料の展示公開を行う。	68,130,484	事務事業評価		・R3年度入館者数:博物館17,015人(60人/日)、民俗資料館(休館)。 ・平常展のほか企画展を2回開催し、前年度よりも入館者数が増加した。 ・資料収集:寄贈:31点。 ・施設の老朽化に対応して、長寿命化を図ることが必要。	・博物館空調設備の改修工事を行った。 ・市内学校等依頼による授業講師等に対応して、ふるさと学習の推進を行った。 ・博物館のInstagramを利用し、展覧会や文化財等の情報発信に積極的に努めた。	・さらなる入館者の獲得を目指し、引き続き幅広いテーマ・地域や年齢層を考慮した展覧会を実施する。 ・ふるさと教育を引き続き推進するため学校連携や講座等を開催する。 ・収蔵(歴史・美術等)資料を再整理し、保存・活用を図る。 ・次世代を担う学芸員の育成に取り組む。		
	50603010		35,665,801	1 教育部 文化財課	1 高い				改善の効果	普通
	博物館運営事業		32,464,683	2 天野 敏規	2 高い					
			72,126,749	3 高い	3 高い					
			33,248,482	4 普通	4 普通					
	38,878,267	5 普通	5 普通							
53	文化財の継承	施設の適切な維持管理を行うとともに、利用者が安全で安心して利用しやすい運営に努め、常設展示や刊行物により、所蔵資料の展示・公開を行う。	7,592,271	事務事業評価		施設及び設備が、著しく老朽化している。利用状況を踏まえ、施設及び設備の修繕や更新等の整備計画を文化財課と調整し、実施していく必要がある。	予算の範囲内で、施設及び設備の修繕や保守点検等の維持管理を行うことで、利用者が安全に利用することができた。	今後の利用状況を検討し、利用者が安全に利用できるよう、文化財課と調整をし、施設及び設備の維持管理を適切に行う。		
	50603020		1,708,478	1 渥美支所 地域課	1 高い				改善の効果	普通
	渥美郷土資料館管理事業		5,883,793	2 小久保 義則	2 高い					
			7,020,445	3 普通	3 普通					
			1,361,169	4 普通	4 普通					
	5,659,276	5 普通	5 普通							
54	文化財の継承	国指定史跡「吉胡貝塚」の考古文化遺産としての活用を図り、吉胡貝塚史跡公園(シェルマよしご)の効率的な運営・管理を行って、広く市民に歴史・文化の学習機会を提供する。	12,942,621	事務事業評価		・R3年度入館者:6,694人(22人/日)、体験学習参加者:6,373人(21人/日)であり、国指定史跡吉胡貝塚の歴史文化の継承、学習機会を広く市民等に提供している。前年度よりも入館者、体験学習参加者ともに増加した。 ・敷地が広大なため、除草作業に多大な時間を要する。	・積極的なPR活動を行うとともに、運営面でも体験学習メニューの多様化を図り、利用者の増加に努めた。 ・計画的な除草業務を行い、公園の適正な維持管理に努めた。	引き続き積極的なPR活動や小中学校への働きかけ、広域における連携、体験学習メニューの多様化と充実を図ることにより、安定的な利用者の確保に努める。施設の適正な維持管理のため、計画的な除草業務を行う。		
	50603030		5,991,958	1 教育部 文化財課	1 高い				改善の効果	普通
	吉胡貝塚公園運営事業		6,950,663	2 天野 敏規	2 高い					
			12,430,187	3 高い	3 高い					
			4,153,804	4 普通	4 普通					
	8,276,383	5 普通	5 普通							